

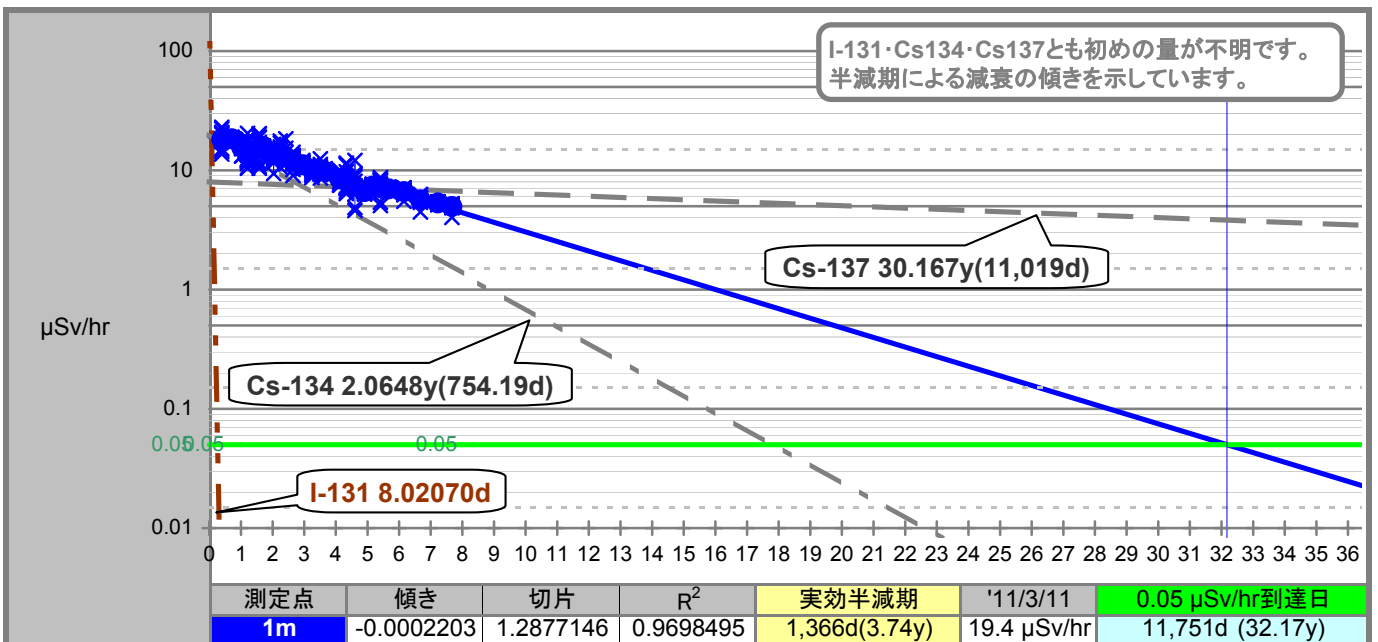
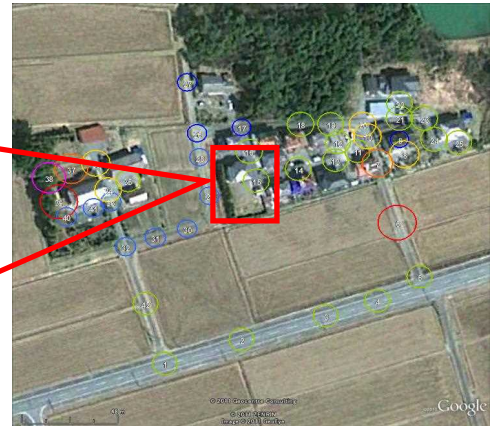
# 大熊町一時立入時放射線モニタリング結果(きなやん宅)

測定日 : 平成30年11月10日(土)  
 測定時間 : 12:15~12:40  
 測定器 : ATOMTEX AT6130C

測定点 : 地上1.0m高さ  
 測定者 : きなやん・おがちゃん  
 : はしやん

被ばく線量 : きなやん4・おがちゃん4  
 : はしやん4 $\mu$ Sv(借用APD)

10:23 : 加倉スクリーニング場  
 : 受付免許証/許可書確認  
 防護装備着用、APD/トランシーバー借用  
 10:26 : 出発  
 12:15 : 一次立入開始  
 12:40 : 一次立入終了  
 14:45 : スクリーニングサーベイ(at毛萱スクリーニング場)  
 >13kcpm 拭き取り除染を実施  
 人・物とも<13kcpm で搬出・持ち出し可  
 14:50 : 終了



Cs-134の半減期は2.0648y(754.19d)、Cs-137の半減期は30.167y(11,019d)です。実効半減期は、この2つの物理的半減期と雨風除染等によって減少する環境の半減期によって決定します。Cs-134が減衰するとCs-137が残り、実効半減期も大きくなると予想されます。0.05 $\mu$ Sv/hr到達日が、32.2年となりました。7.7年経過したので、あと24.5年です。

----- Cs-137の減衰直線です。ただし、存在量が不明ですので、30.167年という時の長さだけを感じて下さい。

----- I-131の減衰直線です。存在量が不明ですので、3月15日午前9時00分正門付近の11,930  $\mu$ Sv/hrとしました。